

オープニングセレモニーには、視力を失ったピアニスト・^{かけはし たけし}梯 剛之氏のピアノリサイタルも

第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会 「あいサポート・アートとっとりフェスタ」

みんなで一緒に楽しめるアートの祭典を鳥取県で初開催

<平成26年7月12日(土)～11月3日(月・祝)>
大会初！約4か月の長期開催



大会キャラクター
パレットくん



大会キャラクター
アートリビー

鳥取県は、7月12日(土)から11月3日(月・祝)の約4か月にわたり、第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会「あいサポート・アートとっとりフェスタ」を、県内各所を会場に開催します。

全国障がい者芸術・文化祭は、芸術及び文化活動への参加を通じて、国民の障がいへの理解と認識を深め、障がい者の生活を豊かにし、自立と社会参加の促進に寄与することを目的に、毎年全国持ち回りで開催されています。鳥取県初開催となる今回の大会は、「障がいを知り、共に生きる」を大会テーマに、例年になく規模と内容で実施します。先催県の多くが3日間だけだった開催期間を約4か月間に大幅拡大。また、国内公募のみだった障がい者アート作品を海外公募し、「国際障がい者アート展」として展開します。期間中、プロのアーティストとのコラボレーションによる美術作品の創作や、舞台演劇、手話や車いすダンスの披露、「アール・ブリュット展(※1)」の全国初の県内巡回展など、多彩なプログラムを用意しています。

7月12日(土)のオープニングセレモニーでは、世界的にも活躍する視力を失ったピアニスト・^{かけはし たけし}梯 剛之氏によるピアノリサイタルや、地元養護学校生と高校生が合同で演じる伝統芸能「^{こしょうじんかくら}荒神神楽」など、多分野なゲストによるイベントで開幕を盛り上げます。

鳥取県では、昨年度、全国で初めて手話言語条例を制定しました。今や他県にも活動の輪が広がる「あいサポート運動(※2)」発祥の地として、障がい者との共生社会の実現を今後も推進していきます。

(※1) アール・ブリュット展 … 美術の専門的な教育を受けず、既存の芸術や流行にとらわれない独自の発想と方法により制作した作品を集めた作品展。

(※2) あいサポート運動 … 障がい者に対してちょっとした手助けや配慮などを実践することで、暮らしやすい地域社会をつくっていくことを目的とした運動。平成21年に鳥取県で始まりました。

— 開催イベントイメージ —



車いすダンス



アーティストリンク作品展



国際障がい者アート展

大会概要

- 【開催期間】 平成26年7月12日（土）～11月3日（月・祝）
- 【場 所】 とりぎん文化会館（鳥取市）・倉吉未来中心（倉吉市）・米子市公会堂（米子市） ほか
- 【内 容】 障がい者と健常者が共に表現・鑑賞・体験する場として、各種催しを開催。
美術・文芸作品の展示、音楽、演劇、郷土芸能、ダンス等の舞台発表、シンポジウム、ワークショップ、
バリアフリー映画の上映等
- 【主 催】 厚生労働省、鳥取県、鳥取市

オープニングセレモニー

- 【日 時】 平成26年7月12日（土）12:00～19:00
- 【場 所】 とりぎん文化会館（住所：鳥取県鳥取市尚徳町101-5）
- 【入場料】 無料
- 【内 容】

< ステージイベント >（開場12:30 開演13:00～15:45）

■開演セレモニー

日野高校・県立米子養護学校合同「荒神神楽」

■宮川大助・花子オンステージ

■もう中学生・ハンドサイン「ひとつになろう」プロジェクト

■Paix²（ペペ）メッセージコンサート

■小さき花園幼稚園、とっとりグランマ倶楽部手話合唱

■世紀マーチングバンドクラブの演奏

■岩美かたつむり工房と佐治ふれあい作業所ベル6によるジョイントステージ

※ステージイベントでは、手話通訳、要約筆記、音声補聴を行います。



荒神神楽



宮川大助・花子



もう中学生



ハンドサイン



Paix²（ペペ）

ステージイベントの他にも、バリアフリー映画の上映やスポーツレクリエーションをはじめ、オブジェ制作や音楽あそび、手話などの体験コーナーがあります。

< 梯 剛之 ピアノリサイタル >（開場17:00 開演17:30～19:00）

国内外で活躍されている視力を失ったピアニスト・梯 剛之氏によるピアノリサイタル。
モーツァルト/きらきら星変奏曲をはじめとした計3曲を演奏します。



Photo:Masashige Ogata

梯 剛之氏 プロフィール

1977年生まれ。小児癌により生後1ヵ月で失明、4才半よりピアノを始める。小学校卒業と同時にウィーン国立音楽大学準備科入学。数々の国際大会で入選し、国内外の多くのオーケストラ、小澤征爾らの指揮者と共演。世界をまたにかけて活躍するピアニスト。

会期中の主なイベント

- ◇7月12日(土) オープニングセレモニー
- ◇8月9日(土) ^{ずいほうだいこ}瑞宝太鼓～幸せの太鼓を響かせて～
知的障がい者によるプロの和太鼓集団「瑞宝太鼓」のパフォーマンス
- ◇8月13日(水)～22日(金) NHKハート展
- ◇9月5日(金)～21日(日) 「2014パラアート」とっとり展
アジアやヨーロッパなどの障がい者が創作した作品を一堂に展示
- ◇9月6日(土)～11月3日(月・祝) 「アール・ブリュット展」の県内巡回展
- ◇9月13日(土)～14日(日) 「鳥の演劇祭7」(みやざき◎まあるい劇場)
障がい者と共に創り上げた、宮崎県の「みやざき◎まあるい劇場」による劇を上演
- ◇9月20日(土) 特別支援学校合同文化祭
県内の特別支援学校10校による県内最大の合同文化祭
- ◇10月4日(土) あいサポートコンサート
「あいサポート運動」に共感した多彩なアーティストによる音楽の祭典
- ◇10月16日(木)～11月3日(月・祝) アーティストリンク作品展
障がい者とアーティストのコラボレーション作品を展示
- ◇10月25日(土)～11月3日(月・祝) 国際障がい者アート展
- ◇11月1日(土)～3日(月・祝) クライマックスイベント



※各イベントへのご取材や掲載をご希望の際は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

【参考】「あいサポート運動」とは

障がい者に対してちょっとした手助けや配慮などを実践することで、障がい者が暮らしやすい社会を作っていくことを目的とした運動。平成21年に鳥取県で始まった「あいサポート運動」は、現在5県（鳥取県・島根県・広島県・長野県・奈良県）に活動の輪が広がっています。

鳥取県では、様々な障がいを正しく理解し、手助けや配慮ができる「あいサポーター（障がい者サポーター）」制度を創設。あいサポーター普及の為、地域や学校、職場などにおいて、積極的にあいサポーター研修を実施した結果、現在全国に20万人を超えるあいサポーターが誕生しています。



あいサポート運動
シンボルマーク

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会実行委員会事務局 担当：小泉

(鳥取県庁 全国障がい者芸術・文化祭課内)

TEL：0857-26-7157 FAX：0857-26-8136